

御宿

ONJUKU

2月
2009. 平成21年



P2 守れ我がまち

(消防団交流活動)

P4 海と山の子交流会(冬)

P6 まちの出来事

守れ我がまち



「災害から地域を守る」という使命感を持ち、地域防災の要として献身的に活動している町消防団が、御宿小学校と布施小学校の4年生61名を対象に1月21日に御宿小学校で交流活動を行いました。

これは、子どもたちが消防団活動や災害時の状況を体験することによって、消防団の役割を理解するとともに地域の方である消防団員と交流し、防火防災に関心を持ち、日ごろから災害に対する意識を高く持ってもらいたいと実施したものです。

現在、町消防団は、社会情勢の変化等により、人員確保が難しいなか、効率的で機能的な運営に向け、分団の統合を進めています。今回の交流を通じて消防団を身近に感じ、地域を守ることの大切さを学んだ多くの子どもたちが、将来、安全安心に暮らすことのできるまちづくりの担い手として活躍することが期待されます。

地域防災を担う未来の消防団員

体験する事で培われる防災意識

地域の防災力を継続的に充実していくためには、地元の子どもたちに関心を持つてもらうことが重要です。今回は、少しでも本格的な灾害を体験することで、防災意識を高めてもらおうと地震体験車や煙体验ハウスが用意されました。

地震体験車では、関東大震

災や阪神・淡路大震災、新潟

県中越地震など、震度6から

7の地震を再現しました。「予

想以上に揺れた。」「周りの家具が倒れてくると危険。」などの感想があり、子どもたちは、地震の怖さを感じた様子でした。

また、煙体验ハウスでは、人体に無害な煙を充満させた仮設ハウスの中を進みました。「前が全く見えなかつた。」「ハンカチを口に当てていても少し苦しかつた。」など、火事の際は火よりも危険といわれる煙の怖さを味わいました。

消防団活動の体験では、右へならえ、回れ右、敬礼などの規律訓練を行い、きびきびとした動作に最初は戸惑つて

いた子どもたちもしつかりと基本動作ができるようになりました。また、消防団員からホースやポンプなど、消防活動に必要な機材の説明を受け、実際に消火栓からの放水体験も行いました。

小川消防団長からは、消防団の役割や町の火災状況、日常生活における注意事項などが分かりやすく説明され、子どもたちは興味深くノートに

「右へならえ」
消防団活動として規律訓練を体験



大規模な地震の揺れが体験できる地震体験車

寄 贈

小型動力ポンプ付軽消防自動車

社団法人日本損害保険協会



寄贈された軽消防自動車は、排気量658cc、乗車定員4名、4輪駆動のオートマチック車で、後部に小型動力ポンプを搭載

地域防災力の向上に向け、社団法人日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防自動車が寄贈されました。これは、同協会が地方自治体の消防力強化・拡充のため、昭和27年から実施している事業で、本年度千葉県では、御宿町が採択を受けました。

1月21日に役場で行われた受納式では、石田町長から「寄贈していただいた消防車を新たな消防力として備え、大切に維持しながら火災予防、消火体制に一層の努力と研鑽を重ねてまいります。」と感謝のあいさつがあり、同協会関東支部千葉損保会の月本会長から目録が贈呈されました。

寄贈された軽消防自動車は、消防団本部に配備し、狭い路地や山林等における迅速な消防・防災活動に活用します。



野沢温泉中学校の皆さんを御宿に迎えた7月の交流から半年が経過し、1月28日から30日までの3日間にわたり、御宿中学校1年生58名が長野県野沢温泉村を訪れ、海と山の子交流会（冬の交流）が行なわれました。この海山交流は、昭和51年2月から始まり、冬の交流は、今回で34回目となります。夏の太陽が照りつけるなか行つた海水浴や地引網、漁船乗船体験などの楽しかつた夏の思い出を胸に、半年振りに再会した生徒たちは、「雪国」野沢で貴重な体験をするとともに、友達との新たな思い出を心に刻んだことでしょう。

輝く雪と煌め 永遠に刻

冬の再会



朝5時45分に御宿中学校に集合した生徒たちは、出発式の後、バスで約7時間かけて野沢温泉村に到着しました。

野沢温泉中学校で行なわれた歓迎式で、御宿の生徒たちは、月の沙漠記念像の描かれたグラスを贈呈し、また、両校で「ふるさと」を合唱し、冬の交流をスタートしました。

歓迎式の後は、早速スキーウエアに着替えて一面雪に覆われた校庭で雪遊びを堪能、雪合戦(写真①)やソリリレー(写真②)を楽しみました。

また、PTAから暖かいコーンポタージュの差し入れに加え、野沢の生徒たちがこの日のために用意した手づくりの野沢菜漬けが振る舞われました(写真③)。この野沢菜漬けは、9月に種をまき、栽培、収穫、加工まで自分たちで作業し、漬けたものです。御宿の生徒たちは「美味しいね」と、心のこもった野沢を代表する特産品を味わいながら、夏の思い出話や近況報告など、久

しぶりの再会に話をはずしました。

スキーを満喫

交流2日目と3日目には、広大な野沢温泉スキー場で待望のスキーを体験しました。

初めてスキーをする生徒も多く、慣れない雪の上で思い通りに進まないスキーに苦戦していましたが、インストラクターの熱心な指導と野沢の生徒たちのリード(写真④)でどんどん上達し、次第に楽しもうにゲレンデを滑走する姿が多く見られるようになりました。

また、ゲレンデへの移動に

は、スノーモービルを利用する場面もあり、雪上のドライブを楽しむ(写真⑤)など、御宿では体験することのない雪国での活動を経験することができました。

また会おうね

友達との交流を深め、ようやくスキーに慣れてきた頃が

別れの時。お別れのバスタークマでは、お互いにまた会える日を願い、固い握手で友情を確かめ合いました(写真⑥)。スキーの体験や壮大な雪山の景色、郷土料理の味など、たくさんの思い出が、生徒たちのかけがえのない財産となつたことだと思います。



暖冬少雪



今回の海山交流は、天候に恵まれ、快晴の下、交流を楽しむことができました。しかし、温暖化の影響か、今シーズンの野沢は、例年に比べ暖かく、雪が少ないそうです。交流を楽しんだ校庭やスキー場では、地面や岩肌が現れている所が多く見られました。少雪は、スキー場の運営などに影響します。これまで冬の海山交流では、雪の降る事が多く、地元では「御宿は雪を連れて来る」と言われ、降雪を期待していたようです。



みんなで元気に 「鬼は外、 福は内」

まちの
出来事

Town Report



に抱きつく子もいましたが、子どもたちは、「鬼は外、福は内」の掛け声とともに鬼をめがけて豆を投げつけ、最後はみんなで元気に鬼を追い払いました。

節分の2月3日に御宿保育所で豆まきが行われました。節分の豆まきは、邪気を払い、一年の無病息災を願う意味があるそうです。

子どもたちは、先生から節分のお話を聞き、「まめまき」や「おにのパンツ」を歌うなど、鬼を追い払う準備をしたあと、全員が庭に出て豆まきをしました。

職員が扮した鬼が現れると泣き出す子や先生

楽しくスポーツしましよう

友達同士や親子で楽しく手軽に運動することで、スポーツする意識を定着させ、生涯スポーツへの関心を高めてもらおうと2月8日にB&G海洋センターで親子ニュースポーツ教室が開催されました。

この教室は、放課後の子どもたちの居場所づくりとして行なっている放課後子ども事業の一環で、当日は、町内の小学生とその保護者27名が参加し、低学年はスポンジのボールを使ったスポンジテニス、高学年はゴム製の

軟らかい
ボールを

使ったソフトバレーボールを行ないました。

テニスやバレーボールを初めて体験する子も多く、体育指導委員から競技のルールやコツを丁寧に教えてもらい、楽しみながら体を動かす事ができました。

健康づくりのためには、適度な運動が大切です。また、体を動かすことは、病気やケガの予防につながります。日常生活の中でもスポーツすることを心掛けてください。





農村地域へお客様を

農地の耕地整理に取り組んでいる中山間地域総合整備事業実行委員会が、市街地と農村地域との連携を図り、生産者と消費者を結びつけることで地産地消を強化しようと、ボランティアを募り地元で栽培したそばの収穫祭を1月28日に行ないました。

当日は、種まきから栽培作業に参加したボランティアや産業関係者、地域の皆さんのが参加し、自分たちの手で栽培したそばを楽しみ



ました。また、農家の一品料理が持ち寄られ、市街地の参加者から意見を伺うなどの交流が図られました。実行委員長の吉野さんからは、「農業者の生産意欲の拡大のためにもこのような交流を継続していきたい。」とのコメントがありました。今後も地域の魅力を広く発信していくことで、多くの方が、農村地域へ訪れることが期待されます。

地域で取り組む環境保全



高山田地域保全会が、1月24日に地域の子どもたちとその保護者を対象にホタルの勉強会を行ないました。これは、高山田区が農林水産省の「農地・水・環境保全向上対策事業」を活用し、農業資源や農村環境の良好な保全と質的向上に向けた取り組みの一環として実施したものです。

勉強会では、講師に御宿小学校の浅井校長先生を迎えて、地元で見ることができるゲンジボタルの生態や生息環境の維持について講話いただきました。

「効果的な草刈の時期」や「ホタルの観察できる時期が以前より早くなっているのは温暖化が影響しているのではないか」などの意見があり、きれいな水質環境と良好な自然環境でなければ生息できないとされるゲンジボタルの生態を知ることにより、地域の豊かな自然環境とそれを維持することの大切さを認識した様子でした。今後、地域全体での環境保全に向けた更なる取り組みが期待されます。

検察審査会とは、検察官が被疑者を裁判にかけなかったこと（不起訴処分）の善し悪しを審査することを主な仕事とするところで、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員によって組織されます。

検察審査会で審査をした結果、「さらに詳しく審査すべきである（不起訴不当）」や「起訴すべきである（起訴相当）」という議決があった場合には、検察官は、この議決を参考にして事件を再検討することになります。検察審査会は、刑事司法に国民の健全な良識を反映させることを目的としたもので、これまでに数多くの方が検察審査員として活動されています。

ご存知ですか？ 検察審査会



【問い合わせ】千葉地方裁判所 TEL 043-222-0165(代表)
千葉地方裁判所一宮支部 TEL 0475-42-3531(代表)

4 介護サービス計画(ケアプラン)を作成する

居宅サービスと施設サービスのどちらを利用するか選択し、どのようなサービスをどの程度利用するのかという「介護サービス計画(ケアプラン)」を作ります。

《介護サービス計画(ケアプラン)》

○要介護 1 から 5 の方は

居宅介護支援事業者の介護支援専門員(ケアマネジャー)に作成を依頼してください。

○要支援 1、2 の方は

役場内の地域包括支援センターに作成を依頼してください。

※施設入所希望の場合は、施設に直接申し込みをしてください。

5 サービスを利用する

サービス事業者に保険証を提示して、「ケアプラン」に基づいたサービスを利用します。

※ケアプランに基づいたサービスの利用者負担は原則として 1 割負担となります。

《居宅サービス》

自宅を中心にサービスを利用します。

○訪問介護(ホームヘルプ) ○福祉用具貸与・購入費の支給
○通所介護(デイサービス) ○住宅改修費の支給 など

《施設サービス》

施設に入所してサービスを利用します。

※要支援の方は入所できません。

1 申請をする

介護サービスの利用を希望する場合は、本人または家族が役場 2 階保健福祉課窓口に「要介護認定」申請をしてください。

《申請に必要なもの》

- 要介護・要支援認定申請書(役場窓口にそなえつけ)
- 介護保険被保険者証(緑色)
- 健康保険被保険者証(40歳から64歳までの第 2 号被保険者の場合のみ必要)

2 要介護(要支援)認定がされる

《訪問調査・主治医意見書》

訪問調査員などが自宅を訪問し、心身の状態などについて調査を行います。

町の依頼により、主治医が心身の状況について意見書を作成します。

《介護認定審査会》

訪問調査の結果と主治医の意見書を基に、保健、医療、福祉の専門家による「介護認定審査会」で審査され、介護を必要とする度合い(要介護度区分)が判定されます。

※心身の状況によっては非該当と判定される場合もあります。

3 認定結果の通知

原則として申請から 30 日以内に町から認定結果通知書と、結果が記載された保険証が届きます。

**おんじゅく
の介護【52】****介護や支援が必要になつたら・：**

介護サービスを利用するためには、介護や支援の必要の有無とその必要量(介護度)の認定を受ける必要があります。

今回は、その具体的な手続きと流れについて、ご案内します。

◆◆◆◆◆2009高齢者保健福祉計画・第4期介護保険事業計画を策定中です◆◆◆◆◆

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画は、老人福祉法、介護保険法及び健康増進法に基づき、高齢者の保健・福祉・介護に関する具体的な施策を示すものです。

また、第1号被保険者(65歳以上の方)の平成21年度から平成23年度までの3年間の介護保険料の見直しを行っており、介護保険受給者の伸び率や、受給者が利用するサービスの伸び率などを勘案し、必要な介護サービス費用を基に基準額を算出します。

現在、意見公募(パブリックコメント)制度等で皆さんから寄せられた意見を集めているところです。保険料額については、議会の承認等、必要な手続きを行った上でお知らせします。なお、特別徴収(年金天引き)対象者の4月、6月徴収額については、平成21年2月と同額を特別徴収(年金天引き)し、8月以降については、新しい保険料額で調整することとなります。

手づくりの味

お弁当・オードブル・祝・仏事用の
仕出しも承ります《配達可能》

庄兵衛

☎0120-101443 七福天入口
TEL63-0053 FAX63-9177

**あなたの街のでんきやさん**

でんきのホームドクター パナソニックの店

デジタルテレビ
&
オール電化

CLAIR シーズ
あきば

御宿町新町312 TEL.68-2157
東京電力 電化推進パートナー <http://www.akiba-denki.net/>

春から思いきって始めてみませんか?楽しいですよ!

カルチャーハウス
寺子屋 ジョイ

JOY

見学・体験大歓迎♪



月	火	水	木	金	土	日
美療ヨガ 英会話サークルジョイ	リトミック フラダンス ビーズアクセサリー	ベビーマッサージ&ヨガ 手作り絵本と水彩画 エアロフットセラピー 気楽にお茶を 健康ストレッチ	キンダークラブ 健康ストレッチ ヒップホップ	ハッピーボーカル オカリナ 中国語 水墨画 ジャズダンス	大正琴 みつきーくらぶ ハングル語 みんなでクラバレー きもの着付け	名画の見方 Little アメリカ in OHARA ヒップホップ

いちばんしあわせ ホームページ

詳しくはお問い合わせ下さい。 ☎ 0470-63-1444 <http://www.terakoya-joy.jp/>

※貸スタジオもいたします。

健康ワンポイント

生活習慣病予防について

生活習慣病とは、日々の悪い生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気です。規則正しい生活習慣を心掛け、生活習慣病の予防・改善に取り組みましょう。

—メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)とは?—

「内臓脂肪型肥満」に加え、「高血糖」「高血圧」「脂質異常症」といった危険因子を2つ以上あわせ持った状態をいいます。これらのひとつひとつの状態が軽度であっても、複数重なることによって、動脈硬化を急激に進行させることができました。この危険因子が、全く無い人の心臓病が起こる危険度を1としたとき、危険因子を1つ持つ人の危険度は約5倍、危険因子を3つ以上持つ人の危険度は約36倍になるといわれています。

—メタボリックシンドロームの基準値—

以下の①に加えて、②～④のうち2つ以上該当する場合、メタボリックシンドロームであるといえます。

①内臓脂肪蓄積：

腹囲（おへその高さで測定）
男性：85cm以上
女性：90cm以上

②脂質異常：中性脂肪値150mg/dl以上

またはHDLコレステロール値40mg/dl未満

③高 血 壓：収縮期（最大）血圧130mmHg以上

または拡張期（最小）血圧85mmHg以上

④高 血 糖：空腹時血糖値110mg/dl以上

※HDLコレステロール：血管内の余分なコレステロールを吸収し、(善玉コレステロール) 肝臓に戻す働きをするもの

—メタボリックシンドロームの予防・改善をするために—

★運動習慣を改善する

- ・日常生活の中で積極的に身体を動かす。
- ・移動のときは、徒歩や自転車を利用する。

※ウォーキングのポイント**★食生活を改善する**

- ・1日3食、規則正しく食べる。
- ・ゆっくりよく噛んで食べる。
- ・腹八分目を心がける。
- ・寝る前3時間は飲食しない。

★そ の 他

- ・禁煙をする。
- ・十分な休養と睡眠をとる。
- ・ストレスを溜めないように、趣味やスポーツなどに熱中する。
- ・定期的(年1回程度)に健診を受け、健診結果をチェックし、悪くなっている項目があれば生活習慣の改善を実施する。

【問い合わせ】保健福祉課保健事業班 TEL 68-6717

御宿 パークゴルフガーデン

日没までプレー可
18ホール 500円 / 1日 700円
貸クラブ 無料 貸ボール 100円
御宿町御宿台(西武グリーンタウン内)
TEL 0470-68-4148 指定管理者 宝ゴルフ大原

支援を手伝って頂ける方を捜しています。

訪問介護（高齢者）・居宅介護（障害者）
介護タクシー・生活支援（何でもや）
居宅介護支援（ケアプラン作成）

登録スタッフ時給 1300円 **1000円**
(身体介護) (生活援助)
NOAH ノア
電話 0470-60-3868 担当 渡邊まで



情報

INFORMATION

③ 13時～14時30分
④ 14時45分～16時15分
⑤ 16時30分～18時

関する紛争について、弁護士及び建築士が無料で相談に応じます。

就農準備講座

将来、県内で農業に取り組もうとしている方を対象に、基礎的な農業知識の習得と農作業が体験できる講座を開催します。

健康づくり教室

専門スタッフである「健康生活コーディネーター」が、運動・栄養・精神保健など一人ひとりの健康状態に応じたプログラムを作成し、総合的な健康づくりを支援します。

県農業大学校
TEL 0475(52)5140

▼定員 各20人(申込多数抽選)
▼参加費 毎月2,500円

(別途プログラム対応の歩数計5,250円が必要)
▼メディカルチェック日

⑥ 4月2日 9時～
⑦ 4月9日 9時～
⑧ 4月16日 9時～

▼対象 発注者、請負者、下請業者の方
▼日程 毎週火曜日 13時～16時

▼会場 県庁中庁舎7階紛争相談室
電話(事前予約が必要です)

▼申込方法 県建設・不動産業課
TEL 043(223)3108
▼申込先・問い合わせ 電話(事前予約が必要です)

住まいの水まわり、

住宅設備のことならお任せください

(有) 加方設備工業

給排水・衛生・空調設備設計施工
TEL 0470-68-2211 FAX 0470-68-2155
E-mail kahou-s@navy.plala.or.jp
御宿町久保1808

▼選考方法

書類審査

(受付期間終了後2週間以内)

3月2日～4月10日
(消印有効)

▼コース

建設工事請負契約のトラブル相談

▼受付期間

5月2日～4月10日

▼申込方法

願書を郵送または持参

▼参加費

無料(教科書代、傷害保険料、校外見学費用等は実費)

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月16日から7月4日までの毎週土曜日

▼対象

県内在住の40歳以上の方

▼参加費

無料(教科書代、傷害保険料、校外見学費用等は実費)

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月16日から7月4日までの毎週土曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

▼期間

5月から平成22年3月までの毎週水曜日

▼定期員

15人

▼時間

10時～16時
(午前講義 午後実習)

▼会場

千葉県福祉ふれあいプラザ
(JR我孫子駅南口から徒歩2分)

編 集 燃 記

御宿小学校で小学生と町消防団の交流事業が行なわれ取材に伺いました。災害体験の地震体験車や煙体験ハウスでは、大地震の強い揺れや濃煙状態における視界の無さに、私自身、災害の恐ろしさを改めて認識させられました。特に、近年、御宿町では大きな地震はありませんが、このような地震が発生した場合を考えると非常に恐ろしく思います。今回の災害体験は、子どもたちにも貴重な経験になったことだと思います。皆さんも一人ひとりが防災意識を高め、いざという時に備え、防災対策を心掛けてください。
(椎名)

人の動き

■ 8,068人(+1) 男 3,822人 女 4,246人
世帯数 3,445(平成21年1月31日)

御宿分署の出動状況

■ 火災件数 0 救急件数 27
平成21年1月中

交通事故発生状況

■ 発生件数 0 死者数 0 負傷者数 0
(平成21年1月1日~1月31日現在)

町民バス利用状況

■ 乗車人数 127
平成21年1月中

ダムの貯水状況

■ 有効貯水量 474,000m³ 有効貯水率 81.9%
(平成21年1月20日現在)

慶弔(1月届)

■ 出生 4 死亡 14

俳句愛好会【おんじゆく俳壇】 今月の兼題は「如月」です

一湾の風真つ向に武者絵凧
正月の賑はひ去りて空と海
水仙の匂ひし徑を急ぐ朝
これよりの浦曲の果の冬めける
我が友の母となる日や除夜の鐘
息災をたしかめあひて年賀状
寒鯉の粕の香りや故郷の味
きさらぎの若き二人の松林

岡本 俊康
大曾根利枝
鶴岡とく路
本吉 愛
押元 益枝
金子 澄子
小野 玲子

凍てし夜や瞬く星の多きこと
老いし身の体調祈願初詣
パソコンに刻を忘れて湯ざめせり
上物の軽き毛布や祖母の床
如月や棚雲あつく沖暗し
いとはねばならぬ余生や寒の入
仰ぎみてみなあたたかし春の雲
秋葉喜美江
石田ゆき緒
桜谷 敬蔵
本吉美絵子
菊池 武夫
岡田まさし
堺 瞳子

もしもの時は…

藤ライフサービス

葬祭全般

0120-64-0071

いすみ市についた4250 TEL64-0070

☆低価格(密葬・家族葬等)
☆保冷庫でのお預かり

auショップ大原

0470(60)1200 ■営業時間/10:00~19:00
■いすみ市日在648-1

ドコモ・ソフトバンクから同じ番号でのご変更または
22歳以下の方の新規ご契約または50歳以上の方の新規ご契約なら
10,000円キャッシュバック!
<2009年3月31日(火)まで>

※キャンペーンの詳細は店頭で!ご来店お待ちしております!

私たちの祖先が行なった400年前の感動的な出来事が物語になりました

日本・スペイン・メキシコ交流の始まり

今から400年前のこと。
スペイン領ヌエバ・エスパニーヤ
(現メキシコ合衆国)に向かう1隻
の帆船が、嵐に巻き込まれ、御宿
沖に流れ着きました。

当時の岩和田村の人々が、317
名の乗組員の命を救つたことから、
日本とスペイン、メキシコの交流が
始まりました。

目 次

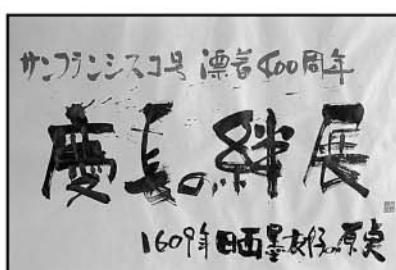
- 1 遭難
 - 2 御宿の人々との出会い
 - 3 オンダキ(大多喜)のトノのあいさつ
 - 4 江戸…ローマと並ぶ
 - 5 家康、ロドリゴをほめる
 - 6 京都大仏と尼寺
 - 7 ロドリゴの長い記憶
- 日本メキシコ交流年表

〔本体価格：1,300円+税
対象：小学校中学年から
発行：汐文社〕



企画：千葉県 小倉明・作 山口まさよし・絵

※公民館、歴史民俗資料館に蔵書があります。
※購入を希望される方は、書店にてご注文ください。



400年前の海難救助の史実が、スペイン、メキシコとの交流の契機となりました。

歴史民俗資料館では、現在、強い絆で結ばれた両国との親睦に関する資料を展示しています。

歴史民俗資料館

開館時間 9:00～17:00

休館日：月曜日、国民の祝日

(月曜日が祝日の場合はその翌日)

発行：御宿町 発行責任者：石田義廣 編集：企画財政課 電話：0470-68-2511 (代)

住所：〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀 1522 ホームページ：<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>